



## 長野県発達障がい情報・支援センターの愛称とロゴが決定しました

長野県発達障がい情報・支援センター(以下、「センター」という。)は発達障がい児・者への支援体制の整備を目的とした拠点機関で、本県では、昨年4月から信州大学医学部附属病院に業務委託をしています。

この度、センターの愛称とロゴが決定しましたのでお知らせします。

### 1 センターの愛称

#### 「といろ」

長野県内における、障がい保健福祉圏域の各発達障がいサポート・マネージャー(※)と協力しながら、県内の発達障がいの支援がより深まるように活動し、十人十色の多様性が認められる世の中になることへの願いを込めて、この愛称としました。

(※)センターの兼務職員として、各圏域で分野・年代を越えて一貫した支援を実施。

### 2 センターのロゴ

十人十色の「10」、長野県内10圏域をあらわす「10」、そして、約10人に1人が発達障がいやその特性があるなどの生きづらさを抱えているということを、長野県を象徴する山の形で表現したのになっています。



### 3 その他

詳細は下記、センターのホームページをご覧ください。

【URL】 <https://naganoken-hattatsu.info/>

センターでは、発達障がい支援の人材育成、情報発信や専門の支援プログラム開発等を行っています。



みんなで作ろう!こども・子育てに優しい信州

(問合せ先)

担当 県民文化部こども若者局次世代サポート課  
次世代支援係 玉井、大日向

電話 026-235-7208 (直通)

FAX 026-235-7087

E-mail jisedai-shien@pref.nagano.lg.jp